

モノづくり産業を総合的支援

東京都立産業技術研究センター

事業概要

高品質な技術・競争力向上へ

東京都立産業技術研究センター(都産技研)は、東京都が設立した公設の試験研究機関で、1921年の創立以来、92年間にわたり都内中小企業の技術支援を行ってまいりました。都産技研の役割は、事業化支援、研究開発、技術協力、技術移転を通じて、都内中小企業に対し高品質な技術支援および製品・技術の競争力向上を支援することです。

5拠点で事業展開

のため、新たに三つのセクター(高度分析開発セクター、システムデザインセクター、実証試験セクター)の設置や最新の試験設備(約200機種)を更新しました。これら5つのセクターは、都産技研の5つの事業展開拠点として、都内各所で事業を展開しています。

4セクターで開発強化

はじめに本部開設時に新設した三つのセクターは、試作、販売促進まで高度分析開発セクターは、中小企業の国際競争力強化や高品質・高付加価値なモノづくりのため、機能性材料や環境対応製品、高精度加工製品などの開発や製品の不具合発生の原因究明などに用いる高度先端機器を配備しました。また、システムデザインセクターでは、売れる

ハード・ソフト 両面の機能充実



東京都立産業技術研究センター 理事長 片岡 正俊氏

東京都立産業技術研究センター(都産技研)は、依頼試験や研究開発、技術相談、人材育成といった技術支援を展開している。最近では3次元デジタルモノづくり支援の強化や海外進出に

世界に勝てる中小企業に

「景気動向指数(EDI)」をみてもらい、都産技研の13年度の機器利用件数は10万6900件に達する見込みです。前年度の利用率は9万7300件で約3万1千の伸びになる。中小企業の稼働率が上がっていると判断して

「3Dプリンターを追加」といいます。現在、本部で3台を稼働させている。本部のほか、城東支所(葛飾区)に2台、多摩テクノプラザ(昭島市)と城南支所(大田区)にもそれぞれ1台を設置しており、合計7台で対応している。本部の13年度の利用率は前年度実績に比べて1万1千件増の3万1千



また、メーカーなどで海外事業を行ってきた海外規格に詳しい専門家16人を各公設試験研究機関に配置し、海外展開に



デジタルものづくりに必須の高速造形機(3Dプリンター)を開設し、中小企業の海外展開支援事業を新たに開始しました。

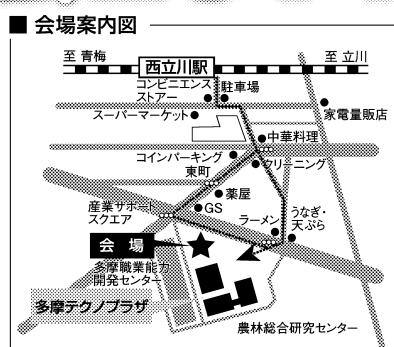
多摩テクノプラザ 技術交流会2014

日時 平成26年 2月6日(木) 13:30~17:10

会場 公益財団法人東京都中小企業振興公社 多摩支社 大会議室(昭島市東町3-6-1)

主催 地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター

参加費 無料 (ただし、イブニングセッション 参加者は1,000円)



■ プログラム

【多摩テクノプラザの知って得る支援技術】 13:35~14:35

- 電子回路製品の設計支援について
- 機械系製品の評価・計測支援について
- 繊維分野の産業資材への展開 ~金属繊維の活用事例紹介~
- 塗装品や金属品の断面観察からわかること

電子・機械グループ 仲村 将司
電子・機械グループ 鈴木 悠矢
繊維・化学グループ 窪寺 健吾
繊維・化学グループ 神谷 嘉美

【知って得る連携機関情報】 14:45~15:25

- 大学のノウハウの使い方
首都大学東京 産学公連携センターコーディネーター担当係長 兼 統括コーディネータ 中西 俊彦 氏
- 日本公庫のベンチャー向け融資制度のご案内
日本政策金融公庫 多摩創業支援センター 眞崎 恵介 氏

特別講演【ロボット創造学入門】 15:50~17:10

ロボットは人型人間を理想として作られた造語ですが、人に役立つロボットを作るには何人も人間の形に拘る必要はありません。目的を達成する最適な形態を選択することが鍵となります。本講演では、講演者がこれまで開発してきたヘビ型、歩行型、車輪型クローラ型などのロボットの設計事例を紹介しながら、実用的なロボット開発に不可欠な発想法とその具体化の方法論を紹介します。

東京工業大学 名誉教授 SMS創造開発センター特別研究員
立命館大学 客員教授、株式会社ハイボット 取締役CTO

広瀬 茂男 氏



※講演会終了後、講師、研究員とディスカッションするイブニングセッションを行います(参加費1,000円)。

都産技研ホームページまたはFAXでお申込みください。

お問い合わせ

地方独立行政法人
東京都立産業技術研究センター
http://www.iri-tokyo.jp

多摩テクノプラザ 総合支援課
TEL.042-500-2300 FAX.042-500-2397

お客様とともに歩む 都産技研

東京都立産業技術研究センターは都内中小企業の技術支援を行う東京都の公設試験研究機関です。

■ こんなときは、都産技研をご利用ください。

「技術相談」

Q. 技術課題を解決したい...

A. 幅広い分野の技術相談を無料で受け付けます。

「依頼試験・機器利用」

Q. 製品や材料を評価・分析したい...

A. お客様のご依頼による試験またはご自身で測定・分析や試作ができます。

「研究開発」

Q. 共同で技術開発したい...

A. 技術・製品開発のための研究を企業や大学と共同で行います。

「産業人材育成」

Q. 技術的な知識を習得したい...

A. 年間約80テーマ以上のセミナーや講習会を開催しています。

「産業交流」

Q. ビジネスチャンスを広げたい...

A. 産学公連携、異業種交流などを通じさまざまな交流を行っています。



東京都立産業技術研究センター
マスコットキャラクター チリン

※文字および商標登録出願中。

地方独立行政法人
東京都立産業技術研究センター

http://www.iri-tokyo.jp

・本部 〒135-0064 江東区青海 2-4-10
・多摩テクノプラザ 〒196-0033 昭島市東町 3-6-1
・城東支所 〒125-0062 葛飾区青戸 7-2-5

TEL.03-5530-2111 (代表)
TEL.042-500-2300 (代表)
TEL.03-5680-4632

・墨田支所 〒130-0015 墨田区横綱 1-6-1 KFCビル12階
・生活技術開発センター TEL.03-3624-3731 (代表)
・城南支所 〒144-0035 大田区南蒲田 1-20-20 TEL.03-3733-6233